



なるほどなっとくニュース

県立山口博物館

学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

ねんいじょうまえ た おも しかいろう かみのせき 100年以上前に建てられたとは思えない「四階楼」 in 上関

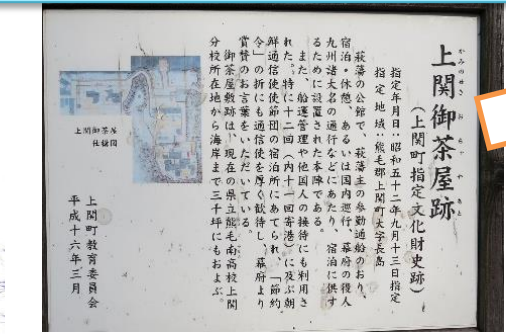
くまげぐんかみのせきちようむろつ かいだ しかいろう めいじ おがたけんくろう た かいだ
熊毛郡上関町室津にある4階建ての「四階楼」。明治12（1879）年に小方謙九郎が建てた4階建
ての擬洋風木造建築はとても珍しく、当時の上関の港町としての繁栄を今に伝えています。

平成12年に保存修復工事が実施され、今は上関町の郷土史学習館となっています。



瀬戸内海の天然の良港として、古くから交通の拠点として栄えた上関。「朝鮮通信使」の大船団や豊臣秀吉、シーボルト、吉田松陰などの歴史上の人物も多数上関に立ち寄って行きました。そのため「四階楼」以外にもさまざまな史跡が残っています。

きゅうかみのせきばんしよ
旧上関番所：長州藩の出先機関で、港の警備や見張りなどをしました。長島側にあります。



旧上関番所からのながめ。向こう岸が室津半島